

各 位

平成 22 年 10 月 14 日
日本捕鯨協会事務局

「鯨肉の保健的機能性シンポジウム」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、来る 11 月 1 日（月）に別紙のとおり、一般にはまだあまり知られていない鯨肉に秘められた優れた効能についてご紹介する「鯨肉の保健的機能性シンポジウム」を開催いたします。

クジラは、何千キロもの距離を餌も食べずに泳ぎ続ける驚異のパワーを備えております。また、これらのクジラは、性成熟年齢に達した後は、死ぬまで現役で繁殖行為を続けていることが分かっております。鯨肉には、こうしたクジラの活力源が秘められており、すでにクジラに特有のアミノ酸物質「バレニン」が健康補助食品として商品化されております。

今回のシンポジウムでは、普段から鯨肉をお取り扱いいただいている関係者のほか、一般消費者やマスコミ関係者にもお集まりいただき、鯨肉の知られざる保健的機能について各界の専門家からお話を伺うことにしております。

ご多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきたくご案内申し上げます。なお、ご参加いただける場合には、お手数ですが 10 月 27 日（水）までに下記の返信用紙にてお知らせください。よろしくお願い申し上げます。

敬具

..... <返信用紙>

TO：日本捕鯨協会事務局 行（FAX：03-5547-1941）

貴社または貴団体名： _____

お名前： _____ 懇親会 ご出席・ご欠席

_____ 懇親会 ご出席・ご欠席

_____ 懇親会 ご出席・ご欠席

ご連絡先：TEL _____ FAX _____

「鯨肉の保健的機能性シンポジウム」開催要領

主 催：日本捕鯨協会、共同船舶(株)

共 催：(財)日本鯨類研究所、クジラ食文化を守る会

開催日時：平成22年11月1日(月)13:00~17:30

会 場：ホテル・マリナーズコート東京 4F「桃山」(TEL 03-5560-2521)

参加者：150名(加工・流通関係、料理店、自治体、全国の鯨食文化を守る会、マスコミ関係)

参加申し込み窓口：日本捕鯨協会・共同船舶(株)販売流通部

【プログラム(予定)】

開 演 13:00(開場12:30)

*司会進行：貫井敏夫(共同船舶(株)取締役)

主催者代表挨拶 山村和夫(共同船舶(株)代表取締役社長)
共催者代表挨拶 小泉武夫(クジラ食文化を守る会会長)

<第一部> 講演 13:15~15:50

- (1) 「バレニンの抗疲労効果に関する実証例」
13:15~13:50 平田好宏 (ファイテン(株)代表取締役社長)
- (2) 「バレニンの抽出に至るまで」
13:50~14:05 志水数史 (株まるげい代表取締役社長)
- (3) 「食物アレルギー患者への動物性タンパク源としての効用(仮題)」
14:05~14:25 三田久美(宮城食物アレルギー研究会代表)
休憩(15分)
- (4) 「プラズマローゲン~認知症治療への期待」
「調査捕鯨の役割と鯨肉の栄養学的健康価値」
14:40~15:15 畑中 寛(日本鯨類研究所顧問)
- (5) 「美味しいクジラの解凍方法」
15:15~15:50 福田 裕(独立行政法人水産大学校教授)

<第二部> パネル討論 16:10~17:30

テーマ「鯨肉の保健的機能性について」
コーディネーター：梅崎義人(クジラ食文化を守る会事務局長)
パネリスト：小泉武夫、平田好宏、三田久美、畑中 寛、福田 裕

<懇親会> 17:30~ 2F「平安」(参加費3,000円)

ホテル・マリナーズコート東京へのアクセス



◆勝どき駅より◆

◎都営大江戸線勝どき駅からA3出口より徒歩10分

◆東京駅より◆

◎JR東京駅からタクシーで約10分(佃大橋経由)

◎丸の内南口より都バス「晴海埠頭行」で約20分(05系統)

◆有楽町駅より◆

◎営団地下鉄有楽町線有楽町駅よりタクシーで約10分

◎数寄屋橋(マリオン前)より都バス「晴海埠頭行」で約15分(03・05系統)

◆銀座駅より◆

◎営団地下鉄丸の内線銀座駅よりタクシーで約10分

◎銀座4丁目より都バス「晴海埠頭行」で約10分(03・05系統)

◆豊洲駅より◆

◎営団地下鉄有楽町線豊洲駅よりタクシーで約10分

◎豊洲駅より都バス「晴海埠頭行」で約15分

◆羽田空港より◆

◎羽田空港よりタクシーで約20分

◎羽田空港駅より京浜急行にて泉岳寺、都営浅草線に乗り換え大門駅、
大門駅より都営大江戸線勝どき駅下車徒歩10分(約50分)

◎羽田空港より東京モノレールで浜松町駅、
隣接の都営大江戸線大門駅より勝どき駅下車徒歩10分(約45分)